

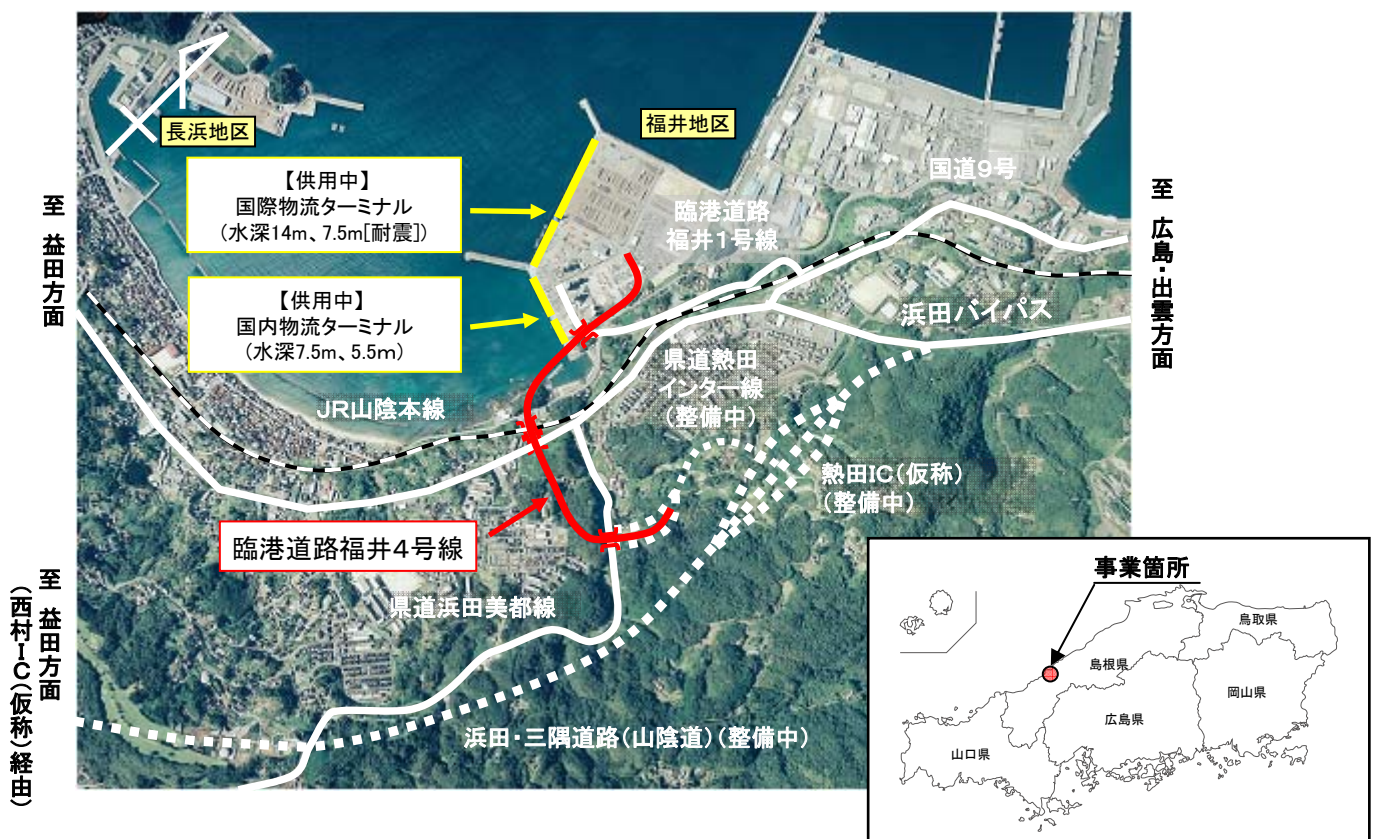
新規着手

●競争力のある地域経済社会の再構築

- 東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化
- 国内交通ネットワークの強化

浜田港福井地区は、国際コンテナ貨物や、石炭、原木等を扱う主要埠頭であるが、既存の臨港道路福井1号線は、混雑の激しい幹線国道に接続していることから、渋滞にともなう輸送コストの負担増を強いています。加えて、将来増加が見込まれる貨物量に鑑みると、既設臨港道路の交通容量不足が深刻化し、利用企業の競争力の低下等が懸念されています。

このため、浜田港周辺で整備が進められている山陰道等の道路ネットワークと連携し、更なる増加が見込まれる貨物を、安全かつ効率的に輸送するため、臨港道路福井4号線の整備に着手します。



期待される整備効果

本事業により、山陰道等の高速道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能となり、輸送コストの削減、各種製造業の国際競争力強化を通じ、日本の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

また、大規模地震発生時には、背後圏の経済活動をできる限り早期に回復することに寄与します。